

そこは、たどり着いてはいけない異世界

きさらぎ駅

上田市
ロケ地
MAP

監督：永江二郎
脚本：宮本武史

製作：2022「きさらぎ駅」
製作委員会



現実世界のシーンで登場!

長野市でも撮影が行われました。



戸隠牧場 長野市戸隠3694

戸隠山麓に広がる広大な牧場。シーズンには牛や馬が放牧され、のどかな風景が広がる。

異世界のシーンで登場!

① 八木沢駅



上田市八木沢439-2
パステルグリーンのかわいい駅舎でロケ地の人気スポット。今回は、「きさらぎ駅」として登場!?



③ 東山遊歩道



上田山下之郷812-1付近
全長約9kmほどのトレッキングコースでは、展望スポットなど、見所が多くある。

④ 旧宣教師館



上田山下之郷812-8
《開館》土日月及び祝日9:00~16:00、12月1日~翌年3月20日は休館
《入館料》100円
旧宣教師館は、明治37年(1904)にカナダ・メソジスト派新参町教会の婦人宣教師の住宅として建てられた。明治期の本格的西洋館として貴重な建物。

② 塩野神社



上田市前山1681
平安期より続く歴史ある神社。拝殿及び本殿は上田市の有形文化財に指定されている。

別所線車内



2021年に開業100周年を迎えた別所線。貸切列車も運行中。ぜひ、別所線で「きさらぎ駅」の世界観へ。

出演者



堤春奈役
恒松 祐里
Yui Tsunenatsu
民俗学を学ぶ女子大生。卒業論文のために都市伝説「きさらぎ駅」について調査。その中で葉山純子を知る。



宮崎明日香役
本田 望結
Myu Honda
純子が「きさらぎ駅」で出会った女子高生。どんな時も母親の「自分に恥じる行為をするな」という言いつけを守り、行動する。



松井美紀役
莉子
Riko
純子が「きさらぎ駅」で出会ったギャル。同じグループの大輔、翔太と行動を共にしている。



飯田大輔役
寺坂 頼我
Taiga Terasaka
純子が「きさらぎ駅」で出会ったおとなしい男。同じグループの翔太にいつも振り回されていた。



岸翔太役
本原 瑠生
Rai Kihara
純子が「きさらぎ駅」で出会った乱暴な男。強引な態度で周囲に迷惑をかけるが、実は小心者である。



花村貴史役
芹澤 興人
Tateto Serizawa
「きさらぎ駅」で純子が出会うサラリーマン。ほろ酔いで危機感がなく、現実を把握できていない。



葉山純子役
佐藤 江梨子
Eriko Sato
元高校教諭。2004年、高校からの帰宅途中に行方不明になる。その7年後に発見された女性。

Introduction

2004年1月8日、「はすみ」と名乗る女性がこの世に存在しない「きさらぎ駅」という異世界駅に辿り着いた体験を匿名掲示板「2ちゃんねる」に投稿した。リアルタイムで様々な怪異に襲われる書き込みが行われていたが、突然、書き込みは止み「はすみ」と名乗る女性は二度と掲示板に現れることはなかった。2022年夏、十数年、だれも辿り着くことができなかった「きさらぎ駅」の正体が今、映画の中で明かされる。



① 舌喰池伝説

舌喰池には悲しい伝説がある。昔、池の水が漏れたため改修工事をすするにあたり、「人柱」を入れないと水が溜まらないという噂が流れ、くじ引きの結果1人の美しい娘さんが選ばれた。ところが、娘さんは身の不運を嘆き、舌を喰いちぎり池に身を投げて死んでしまった。それから村人たちは、この池を「舌喰池」と呼ぶようになった。



② 小泉小太郎伝説

昔、独鈷山の頂上に山寺があり、そこへ毎晩美しい娘がお経を聴きに通ってくるようになった。怪しく思った和尚が娘の着物を糸をつけ、跡をつけていった。産川の鞍が淵にたどり着き、見ると大蛇が岩の陰でお産をしていた。自分の姿を知られたと思った大蛇は、産んだ赤児を岩の上に置き、大雨を降らせて死んでしまった。増水で流された赤児は、小泉村の老婆に助けられ、小太郎と名付けられた。



③ 鬼女紅葉伝説



④ 鞍が淵

京都の応天門を焼いた罪に問われ、伊豆に流された大納言伴善男の子孫に紅葉という女の子がいた。さまざまな経緯で権力者の侍女となり、正妻を亡き者にしようとして捕まり、戸隠に流された。その後、戸隠でも悪事を働き、人々を苦しめて「鬼女」と呼ばれるようになり、將軍・平維茂に討たれたのであった。戦いの前に維茂は北向観音にお参りし、宝剣を授けられ、それによって鬼女を討つことができた。